



各
 教育事務所長
 市町村教育長
 学校長
 関係機関・団体所属長
 殿

主催／宮崎県数学教育会
 共催／延岡市教育委員会
 高千穂町教育委員会
 日之影町教育委員会
 五ヶ瀬町教育委員会
 後援／宮崎県教育委員会
 宮崎市町村教育委員会連合会
 公益社団法人日本数学教育学会
 公益社団法人九州数学教育会

第72回宮崎県数学教育会
 算数・数学教育研究延岡・西臼杵大会について（案内）

新緑の候 各位にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
 さて、宮崎県数学教育会は、本県数学教育振興に鋭意努力してまいりましたが、本年度は延岡・西臼杵地区において、第72回宮崎県数学教育会算数・数学教育研究大会を下記の要領で開催いたします。今回は、小学校・中学校・高等学校の各部会を1つの会場で実施し、他校種の先生方とも意見交換を可能にするなど、なお一層の連携の強化を図ることができる研究会を目指しております。
 つきましては、教育委員会、学校長各位におかれまして、当会の趣旨をご理解の上、関係職員の多数の参加ができますよう格別のご配慮をお願いいたします。

宮崎数学教育会会長 添田 佳伸
 延岡・西臼杵大会実行委員長 川越 章三

記

- 1 期 日 令和5年6月23日（金）
- 2 会 場 延岡市社会教育センター・カルチャープラザのべおか
- 3 研究主題 大会主題「新時代の開拓に資する思考力・表現力を育む算数・数学教育」
 小学校「数学的活動がサイクルする楽しい算数授業」
 中学校「数学的な見方・考え方を働かせ、深い学びに向かう数学授業」
 高等学校「主体的に考え、探究心を育む数学教育」

4 日程及び会場

| 時 間 | 内 容 | 場 所 | 備 考 |
|---------------------------|----------------|---------------------|--|
| 8：40～ 9：10 | 受 付 | 延岡市 社会教育 センター | 延岡市社会教育センター横市立図書館前玄関 |
| 9：15～10：05 (小学校～10：00) | 公開授業 (録画視聴) | | 小学校 第1学年 「大きさくらべ(2)」 小学校 第4学年 「変わり方」 小学校 第6学年 「場合を順序よく整理して」 中学校 第1学年 「正の数・負の数」 中学校 第2学年 「箱ひげ図」 中学校 第3学年 「三平方の定理」 高等学校 第1学年 「データの分析」 高等学校 第2学年 「積分法」 |
| 10：15～10：55 | 授業研究 | | |
| 11：05～12：40 | 分科会 | | 小・中学校3会場、高等学校1会場 |
| 12：40～13：40 | | | 昼食・休憩・移動 |

| | | | |
|-------------|----------------------------|----------------------|--|
| 13:40～15:35 | 全体会 会長あいさつ 講演 諸連絡 | カルチャー プラザ のべおか | 演題 「算数・数学の深い学びと対話」 講師 国立教育政策研究所 初等中等教育研究部 総括研究官 白水 始 |
|-------------|----------------------------|----------------------|--|

5 各分科会の公開授業・分科会等

<小学校部会>

●公開授業（9:15～10:00）

| 分科会 | 学校名 | 授業者 | 学年 | 題材 |
|-----|-------------|--------|----|-------------|
| 第1 | 宮崎市立東大宮小学校 | 松浦 悟史 | 1年 | 大ききくらべ(2) |
| 第2 | 延岡市立上南方小中学校 | 柄本 沙亜耶 | 4年 | 変わり方 |
| 第3 | 延岡市立東小学校 | 山本 えり | 6年 | 場合を順序よく整理して |

●授業研究

| 分科会 | 司会者 | 記録者 | 指導助言者 |
|-----|----------------------|--------------------|----------------------------|
| 第1 | 延岡市立緑ヶ丘小学校 田邊 ひとみ | 延岡市立黒岩小学校 渡邊 由衣 | 添田 佳伸（宮崎大学教育学部教授） |
| | | | 吉野 了太（中部教育事務所教育推進課 指導主事） |
| 第2 | 延岡市立一ヶ岡小学校 武田 啓宏 | 延岡市立港小学校 甲斐 洋子 | 木根 主税（宮崎大学大学院教育学研究科准教授） |
| | | | 山崎 努（中部教育事務所教育推進課 指導主事） |
| 第3 | 延岡市立西小学校 村田 拓也 | 延岡市立岡富小学校 原田 礼菜 | 渡邊 耕二（宮崎国際大学教育学部教授） |
| | | | 津村 俊一（北部教育事務所教育推進課 社会教育主事） |

●分科会（研究発表）

| 分科会 | 領域 | 学校名 | 発表者 | 発表題目 |
|-----|--------------|----------------|--------|--|
| 第1 | 教育課程 | 宮崎市立 宮崎小学校 | 伊地知 朱里 | 主体的・対話的に学び、確かな学力を身に付ける児童の育成 ～学びの質を高める授業改善と基礎・基本の定着を図る教育課程の工夫～ |
| | 学習指導法 と評価 | 日南市立 飢肥小学校 | 植野 大郎 | 算数科における子どもの主体的な学びを促す学習指導に関する研究 ～「問い」を軸とした授業の実践を通して～ |
| 第2 | 数と計算 | 西都市立 茶臼原小学校 | 横山 正文 | 主体的・対話的で深い学びを実現する算数教育 ～ICTの効果的な活用を通して～ |
| | 測定 変化と関係 | 都城市立 沖水小学校 | 赤崎 悠 | 全員の子どもが楽しく「分かる」算数科学習指導 ～第3学年「重さ」において授業のユニバーサルデザインの考 え方を取り入れた学習指導の工夫を通して～ |
| 第3 | データの 活用 | 高原町立 高原小学校 | 高下 陽子 | つながって愉しむ第6学年算数科学習 ～学習意欲を喚起する「資料の調べ方」の実践を通して～ |
| | 問題解決 | 日向市立 東郷小学校 | 黒木 恵美 | 日向市の児童の『問題解決の力』を高めるための算数科授業の創造 |

●司会者・記録者・指導助言者（研究発表）

| 分科会 | 司会者 | 記録者 | 指導助言者 |
|-----|--------------------|--------------------|----------------------------|
| 第1 | 延岡市立南方小学校 神井 英樹 | 延岡市立西小学校 星原 智行 | 添田 佳伸（宮崎大学教育学部教授） |
| | | | 吉野 了太（中部教育事務所教育推進課 指導主事） |
| 第2 | 延岡市立伊形小学校 渡邊 秀行 | 延岡市立南小学校 松山 鈴香 | 木根 主税（宮崎大学大学院教育学研究科准教授） |
| | | | 山崎 努（中部教育事務所教育推進課 指導主事） |
| 第3 | 延岡市立延岡小学校 田中 秀樹 | 延岡市立名水小学校 甲斐 睦子 | 渡邊 耕二（宮崎国際大学教育学部教授） |
| | | | 津村 俊一（北部教育事務所教育推進課 社会教育主事） |

<小学校部会・中学校部会>

●県数テスト分析（紙面で公表）

| | 発表者 | 学校名 |
|--------------|-------|-----------|
| 第1学年 県数テスト分析 | 赤木 宏行 | 西都市立三財中学校 |
| 第2学年 県数テスト分析 | 岩本 直樹 | 門川町立門川中学校 |
| 第3学年 県数テスト分析 | 重村 智博 | 日南市立吾田中学校 |

<中学校部会>

●公開授業 (9:15~10:05)

| 分科会 | 学 校 名 | 授 業 者 | 学年 | 題 材 |
|-----|------------|-------|----|---------|
| 第1 | 延岡市立東海中学校 | 大貫 真一 | 1年 | 正の数・負の数 |
| 第2 | 延岡市立旭中学校 | 飯干 紀子 | 2年 | 箱ひげ図 |
| 第3 | 延岡市立土々呂中学校 | 添田 裕史 | 3年 | 三平方の定理 |

●分科会 (研究発表)

| 分科会 | 領 域 | 学 校 名 | 発 表 者 | 発 表 題 目 |
|-----|----------|-------------|--------|--|
| 第1 | 学習指導法と評価 | 日向市立大王谷学園 | 行事 晶子 | 主体的な態度を育てる学習指導法 ～自ら選択して取り組む学習スタイルを通して～ |
| | データの活用 | 宮崎市立高岡中学校 | 岩瀬 幸一郎 | 自ら考え説明する力を高める教材の工夫と実践 ～批判的に考察し、伝え合う活動を通して～ |
| 第2 | 図形 | 日南市立南郷中学校 | 青木 創 | 数学的活動の充実と学習評価を用いた思考力・表現力の育成 ～タブレットを活用した主体的・対話的で深い学びのある図形領域の指導とOPPAシートの取組を通して～ |
| | 関数 | 都城市立妻ヶ丘中学校 | 甲斐 涼太 | 関数領域における、主体的・対話的で深い学びを実践する授業づくり ～ICTを活用し、学びを繋ぐ授業展開を目指して～ |
| 第3 | 数学的な考え方 | えびの市立加久藤中学校 | 前川 幸敬 | 数学的な見方・考え方の育成を図るための学習指導の工夫 ～既習事項を振り返り、数学用語を用いた表現をする活動を通して～ |
| | 教育課程 | 綾町立綾中学校 | 福田 拓朗 | 教科外の活動を生かし、学習意欲を高める数学教育 ～ユネスコスクールとしての活動とのつながりを通して～ |

●司会者・記録者・指導助言者 (授業研究・分科会)

| 分科会 | 司 会 者 | 記 録 者 | 指 導 助 言 者 |
|-----|---------------------|-----------------------------|--|
| 第1 | 延岡市立東海中学校 河野 靖司 | 西 祐子 (東海中) 長田 尚美 (五ヶ瀬中) | 藤井 良宜 (宮崎大学教育学部教授) 加祥耕之輔 (南部教育事務所教育推進課 指導主事) |
| | 延岡市立岡富中学校 井戸 恒和 | 圖師 秀典 (旭中) 中村 亮介 (日之影中) | 平山 浩之 (宮崎大学教育学部准教授) 日高 圭一 (北部教育事務所教育推進課 指導主事) |
| 第3 | 高千穂町立上野中学校 神尊 佳輝 | 河野 仁哉 (土々呂中) 榎本 悠馬 (延岡中) | 山口 尚哉 (宮崎大学教育学部講師) 加藤 恭子 (教育研修センター教育支援課 社会教育主事) |

<高等学校部会>

●公開授業 (9:15~10:05)

| 分科会 | 学 校 名 | 授 業 者 | 学年 | 題 材 |
|-----|--------------|-------|----|--------|
| 第1 | 宮崎県立延岡工業高等学校 | 田島 温大 | 1年 | データの分析 |
| 第2 | 宮崎県立延岡星雲高等学校 | 谷口 正大 | 2年 | 積分法 |

●授業研究 (司会者・記録者・指導助言者)

| 分科会 | 司 会 者 | 記 録 者 | 指 導 助 言 者 |
|-----|-----------------------|------------------------|------------------------|
| 第1 | 宮崎県立延岡商業高等学校 長田 俊耐 | 宮崎県立延岡工業高等学校 中西 浩太郎 | 陶山 宜浩 (県教育庁高校教育課 副主幹) |
| 第2 | 宮崎県立延岡高等学校 牧野 剛弘 | 宮崎県立延岡星雲高等学校 黒木 康平 | 柳田 大介 (県教育庁高校教育課 指導主事) |

●分科会 (研究発表)

| 分科会 | 領 域 | 学 校 名 | 発 表 者 | 発 表 題 目 |
|-----|---------------|--------------|-------|--|
| 第1 | 自由研究(基礎学力の定着) | 宮崎県立宮崎工業高等学校 | 太田 智紀 | 基礎学力の定着に向けた本校の取り組み |
| | 教育課程(数学全般) | 宮崎県立都城工業高等学校 | 山本 史幸 | 「教科を越えた横断的な授業展開」 ～ 生徒の実態に合ったカリキュラム・マネジメント ～ |
| | 自由研究 | 宮崎県立日南高等学校 | 和田 郁香 | 主体的・対話的で深い学びをめざした授業の実践例 |

●分科会 (司会者・記録者・指導助言者)

| 分科会 | 司 会 者 | 記 録 者 | 指 導 助 言 者 |
|-----|---------------------|---------------------|--|
| 第1 | 宮崎県立延岡高等学校 早田 知樹 | 宮崎県立高千穂高等学校 平 大和 | 向江 頼士 (宮崎大学教育学部准教授) 押方 修 (宮崎学園中学校・高等学校校長) |

6 大会参加費及び研究集録代 2,000円 (一人分)

7 全体講演について

本年度は、国立教育政策研究所初等中等教育研究部 総括研究官 白水 始 先生 に 講演をしていただくことになりました。とても貴重な機会ですので、ぜひ多くの先生方に参加していただき、今後の教育活動に活かしていただければ幸いです。

○ 演題

『算数・数学の深い学びと対話』

○ プロフィール

白水 始 国立教育政策研究所初等中等教育研究部 総括研究官。東京大学客員教授。1970年生、1993年東京大学卒業。2004年中京大学認知科学博士。中京大学情報科学部講師、国立教育政策研究所総括研究官、東京大学大学発教育支援コンソーシアム推進機構機構長・高大接続研究開発センター教授等を経て、国立教育政策研究所初等中等教育研究部総括研究官兼東京大学客員教授。専門は学習科学・認知科学。中京大学で故三宅なほみ氏と共に大学生対象の協調学習実践、国立教育政策研究所で学習科学に基づく教育政策基盤研究を展開後、東京大学で小中高生対象の協調学習実践を全国の先生方と進められました。現在は、今後の教育のための授業法・評価・ICT活用・教師支援研究を一体的に進められています。

8 その他

(1) 今回は3年ぶりに小・中・高校の研究授業及び各部会を、同一会場（延岡市社会教育センター）で実施いたします。他校種の先生方と積極的に意見交換していただき、より一層の連携を図るようお願い致します。

(2) 受付・駐車場について

○ 受付は、延岡市社会教育センター横市立図書館前玄関で行います。

○ 駐車場は、誘導に従い各駐車場にお進みください。

- ・ 来賓…カルチャープラザのべおか第1駐車場
- ・ 役員…岡富中学校敷地内駐車場及びグラウンド駐車場
- ・ その他の参加者…カルチャープラザのべおか大駐車場、カルチャープラザのべおか第1地下駐車場、カルチャープラザのべおか第2・3駐車場

※ カルチャープラザのべおか第1駐車場は、図書館利用者も使用します。停められない場合は岡富中学校へ駐車をお願いします。

(3) 分科会申し込みと弁当注文については、別紙の二次元コードを読み取るか URL を入力してグーグルフォームにてご回答ください。

(4) 今大会で公開する授業の動画を事前にネット上で配信する予定です。準備ができましたら、ご連絡しますので、ぜひご覧になってください。

(5) 大会事務局は以下の通りです。

- | | | | |
|----------|--------------|------------------|-------|
| ・ 小学校部会 | 延岡市立北川小学校 | TEL 0982-46-2012 | 高田 和彦 |
| ・ 中学校部会 | 延岡市立恒富中学校 | TEL 0982-21-5381 | 松田 直大 |
| ・ 高等学校部会 | 宮崎県立延岡星雲高等学校 | TEL 0982-31-2491 | 守部 知徳 |

(6) 会場周辺図及び駐車場配置図

